

□ 要請番号 (JL25125B05)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
パナマ	C103 野菜栽培	20~45歳のみ	個別	新規	2年	・2026/2・2026/3・2027/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

協同組合庁

2) 配属機関名（日本語）

協同組合庁チリキ県事務所

3) 任地（チリキ県ダビ市） JICA事務所の所在地（パナマ市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで約8.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

1980年に発足した全国の協同組合の登録、監督、運営・技術支援、市民及び青少年に対する組合組織化の啓発・教育活動を行う公的機関。各県に事務所があり、登録・運営に係る事務職員、組合の運営強化支援・会計指導等の職員のほか、青少年への教育担当や農業技師等、直接傘下の組合プロジェクト指導、生産活動やその技術支援を行うスタッフを抱える。2025年度の年間予算は、約1,670万ドル。チリキ県事務所はじめ複数の県事務所にて、過去に同庁が実施推進するプロジェクト等においてJICA協力隊が支援活動を行ったことがある。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先が管轄する農業協同組合において、その組織運営基盤強化のために、生産技術の向上、生産物の販売、資材調達の最適化等による収益の向上、組合員の収入向上が求められている。従来のように収穫したもの売るという考え方から、市場を見据え、売るための戦略的な作物の栽培・生産、利益を上げるために出荷時期、販売方法の選択等を意識する必要があり、それに合わせた生産技術の向上が求められている。生産者側からも効率的な栽培サイクル、栽培方法や、品質の向上にかかる新技術、新知識についての支援が求められており、配属先の農業技師とともに生産者への技術サポートを強化するため、隊員による協力が要請された。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

協同組合チリキ県事務所を拠点とし、職員とともに県下の協同組合を巡回し、以下の支援・サポートを実施する。

- 現地の協同組合員にて生産・出荷される農産物を調査し、状況を把握する。
- 市場志向アプローチ(売るために作る)により、市場が求めている产品、品質、数量、出荷時期に合わせた栽培、生産ができるよう、農家へ技術サポートを行う。現地状況、市場ニーズにより、収益性の高い作物の導入支援が出来れば尚良い。

現在、巡回を予定するセロ・ブンタ、ボルカン、サン・ビセンテ、コマルカ等の地域においては、高地(2000m前後)では高原野菜、ジャガイモ、タマネギ、レタス、ニンジン、トマト等、低地ではトマト、キュウリ、ナス、チャヨテ等、その他山間部ではコーヒー、トウモロコシ、ユカ芋等を生産している。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

特になし。事務所内の執務スペース。協同組合への巡回指導は、主に配属先同僚と配属先車両にて実施する。

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:C/Pは農業技師(畜産)30歳代、農学博士、JICA本邦研修参加。その他、農業技師(作物)1名、農牧業経営担当2名、環境マネジメント1名、教育担当1名他、事務所内の職員。

活動対象者:県内の協同組合の組合員(主に小規模農家)

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等] : ()

[学歴] : (大卒) 農学系 備考 : 同僚は大卒以上ため

[性別] : () 備考 :

[経験] : (実務経験) 3年以上 備考 : 指導のために必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候] : (サバナ気候) 気温 : (25~35°C位)

[電気] : (安定)

[通信] : (インターネット可 電話可)

[水源] : (安定)

【特記事項】

【類似職種】